

埼玉県ESG債の発行目的

- 「埼玉県5か年計画」では、2040年を見据えた埼玉県の目指す「3つの将来像」を掲げ、将来像の実現に向けた基本姿勢として、「**埼玉版SDGsの推進**」を計画の全施策を貫く、横断的な視点として位置付け
- 3つの将来像の実現に向けた施策・取組を着実に推進するため、**埼玉県ESG債**によりその財源を確保

埼玉県ESG債

環境(E: Environment)、社会(S: Social)、ガバナンス(G: Governance)

グリーン
プロジェクト

環境問題の解決

ソーシャル
プロジェクト

社会的課題の解決

サステナビリティボンド

【サステナビリティボンド・ガイドライン 2021(国際資本市場協会※)による定義】

サステナビリティボンドとは、調達資金の全額がグリーンプロジェクト及びソーシャルプロジェクトに充てられる債券である。 ※国際資本市場協会(ICMA)：世界の金融機関等が加盟する国際機関

グリーンプロジェクトの主な充当事業

災害・危機に強い埼玉の構築

治水・治山対策の推進

◆ 河川改修や調節池の整備・質的改良

河道や調節池の整備を計画的に推進し、治水安全度の向上を図る。



河川整備

◆ 砂防関係施設の整備

砂防関係施設整備を計画的に推進し、土砂災害の防止や地域の安全確保を図る。



砂防関係施設整備

豊かな自然と共生する社会の実現

みどりの保全と創出

◆ 身近な緑の保全

市町村や環境団体と協働して緑地の公有地化を行う。



公有地化した緑地

儲かる農林業の推進

林業の生産性向上と県産木材の利用拡大

◆ 森林管理道や作業道の整備促進

適切な森林整備の推進や林業経営の効率化及び山村生活環境の改善などを図るため、その基盤となる森林管理道を整備する。



森林管理道

ソーシャルプロジェクトの主な充当事業

災害・危機に強い埼玉の構築

大地震に備えたまちづくり

◆ 橋りょうの計画的な点検・修繕・更新及び耐震補強

橋りょうの計画的な点検・修繕・更新を行うとともに、大規模地震の発生に備え、耐震補強を進める。



橋りょう修繕



橋りょうの耐震化

未来を創る子供たちの育成

質の高い学校教育の推進

◆ 安全で快適な学習環境の整備・充実

県立学校で空調設置、スロープ設置やエレベーター設置等のバリアフリー化を実施し、安全で快適な学習環境の充実を図る。



空調設置

子育てに希望が持てる社会の実現

子育て支援の充実

◆ 放課後児童クラブの整備促進

放課後児童クラブの整備を進める市町村に助成し、昼間就労等で保護者が家庭にいない児童に対して、授業終了後に適切な遊び及び生活の場を提供する。



放課後児童クラブ

児童虐待の防止・社会的養育の支援

◆ 中央児童相談所（一時保護所）の整備

中央児童相談所の一時保護所について建て替えを行い、児童の居室の個室化など環境改善を図る。（令和9年度開設予定）



中央児童相談所一時保護所イメージ